

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第2号	
事故等名	油送船第二十八旭丸衝突(棧橋)	
発生年月日時刻	平成20年11月19日09時20分ごろ	
発生場所	阪神港堺泉北区 東燃ゼネラル石油株式会社堺工場13バース	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年1月5日 神戸・地方事故調査官が海難報告書を精査 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	油送船 第二十八旭丸 713トン	
船舶番号	132130	
船舶所有者等	旭海運有限会社	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 三級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	左舷外板に深さ約5mm、約3cm正方形の凹損 棧橋 ゴムフェンダー取付支柱が損傷	
事故等の経過	本船は、北九州市小倉を発して阪神港堺泉北区に入港し、13バースへの入船左舷付けでの着棧作業中、平成20年11月19日09時20分ごろ、棧橋に衝突した。 当時、気象・海象は概ね平穏であったが、ときに北西の風約10m/s が吹き、波高約50cmであった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	あり あり なし 本船は、着棧作業時に北西風の影響を受けたときの操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、着棧作業時に北西風の影響を受けたときの操船を適切に行わなかったため、棧橋に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	